

令和5年度 第2回政策推進会議報告

日 時 6月5日 14時20分～15時20分

場 所 WEB会議室

出席者 17人

1 次期尼崎市議会定例会市長提出予定案件について

総合政策局長及び資産統括局長から資料に基づき報告。

2 6月1日からの大雨に係る災害対応の振り返りについて

今回の災害対応について課題共有（以下、意見等）

- ・（市長）今回、休校にするかどうかの判断が遅かった。各家庭では学校が休校になった場合、その日の仕事をテレワークに切り替えることや休みにするなど、早く判断しなければならないので、できるだけ早めに休校の連絡をおこなえるよう改善が必要である。また、一保護者としては、当日学校からもらった連絡が、7時の時点では待機、9時に改めて判断するという2段階の連絡であった。今回のように明らかに警報が出ることが分かっている場合については、7時の時点で休校を判断してもよかったのではないかと思う。
- ・河川情報について市のホームページからリンクが貼ってあるものの、見づらいと感じた。河川の水位がどれくらいあがっているかなど、市民が気になる情報は特に、一目で分かるような情報発信をおこなってほしい。
- ・LINE や Twitter などの情報発信については、SNS の特性を活かしきれていないという印象であった。例えば、今回警報が出たのは、朝の5時18分であるが、LINE の通知は8時18分。警報が解除されたのは14時13分であったが、通知は16時37分。本部は17時30分に廃止されたが、通知は19時13分など、すべて2時間程度のタイムラグが生じている。SNS はスピードと拡散性に強みがあるため、そういった特性を活かして情報発信ができるよう改善していく必要がある。
- ・（安田教育次長）臨時休業の判断については前日に行うものと、当日に行うものがある。非常に大きな台風が直撃すると明らかに予想される場合は、当日の警報発令を待たずして前日のうちに休校にするというルールがあるが、今回は、前日にそこまでの判断が出来ず、当日の朝に判断することとした。当日の判断基準についてであるが、朝7時の時点で警報が出ている場合は、まずは9時まで待機。そのまま9時の時点でも警報が出ている場合は、臨時休業というルールを保護者や学校と共有している。今回、当日の7時頃に臨時休業すると判断したものの、教育委員会ないでの伝達のタイミングとしては少し遅く、学校から各家庭への連絡は動き出した後であった。なお、過去10年間のデータとして、7時時点で警報が発令されて9時に解除されたものが4割、7時時点の警報が9時に続くものが6割ほどであった。過去のデータからも警報解除のタイミングにはばらつきがあるが、7時の時点で明らかに9時まで警報が続くようなものについては、7時よりも前に、速やかに学校へ連絡をし、一定の行動を取るよう考えていきたい。

- ・(都市整備局長) 河川情報について、現状、市ホームページから、さらにそれぞれの管理者のホームページに飛ばないと見ることができないようになっている。河川情報が一目でみることができるよう改善していきたい。
- ・(危機管理局長) 情報発信について、速やかに発信できるよう改善していきたいと思う。なお、1日目の8時に SNS を発信した理由として、プッシュ式で発信すると大きなチャイムが鳴るため、緊急でない場合は、タイミングを見計らって発信していること、また、ひょうご防災ネットでも警報発令の情報を発信しているため、天候の警報については、一旦、市民へ情報が共有されている状況も鑑みてそのようなタイミングとなった。
- ・各連絡について、初動時は局の LINE を使用し、その後は災害マネジメントシステムのチャットを使うよう指示している。チャットのメリットとして、各局各部がチャット内でどのような検討がされているか、どういう動きをしているか、市長・副市長などを含め本部で把握することができる。災害マネジメントシステムのチャット機能を使うよう習慣づけをしていただきたい。
- ・(森山副市長) 警報について、大雨+浸水、大雨+土砂で警報の扱いが異なっており、尼崎が黄色で周辺が赤色の場合、尼崎が赤色で周辺が黄色の場合など、様々である。市民へ単に「警報」とだけ伝えるのではなく、どのような警報が出ているのかを知り、安心していただくためにも、しっかり伝えていくことが大事である。
- ・(市長) 災害時は私の方からも機敏に情報を発信しなければならないと意識しているが、事務局との情報の整合性について気を付けていきたい。できれば、市の公式情報を早くに発信してもらい、なぜこのような判断をしたのかななどを添えて、私の方から市民へ展開すると効果が高いように思う。また、災害マネジメントシステムについて、道路冠水情報などすべて地図・写真付きで共有されており、大変便利だと感じた。幹部への指示等、緊急性が高いものもあるため、連絡手段については情報の質により使い分けていきたい。

3 その他

- 保健局長から、5 類移行後のコロナの感染者数の状況について報告。

以 上